

会議名	令和元年度 第1回琴浦町地方創生推進会議
日時	令和元年9月2日(月) 10:00~11:55
場所	琴浦町本庁舎防災会議室
出席者	委員：山下一郎委員、河田強委員、山口秀樹委員、深谷信介委員、 長曾我部まどか委員、石前富久美委員、加藤公司委員、 澤田陽子委員、宇田川靖委員、金田弘子委員
内容	<p>1. 開 会</p> <p>2. あいさつ 小松町長 国の動向も念頭に置きつつ「琴浦町らしい」新たな戦略を皆さんが「自分ごと」として取り組んでいただきたい。</p> <p>3. 協議事項</p> <p>(1) 推進会議について 事務局より説明</p> <p>(2) 会長・副会長の選任 委員からの推薦にて全員承認 ・会 長 山口秀樹副町長 ・副会長 長曾我部まどか助教</p> <p>(3) 第1期琴浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略について 事務局より説明</p> <p>主な意見 ・評価値と実施状況に違和感がある。外部からみると観光も教育も産業もとてもがんばっているように思えるが、評価が低く感じる。高い、低いだけでは判断できない。その背景もわからない。 >確かに数段階の点数評価ということもできたかもしれません。 >この評価をもとに今後どうしていくかを検討することが必要だと思います。 >次回は目標値の設定を慎重に検討していく必要があります。</p> <p>(4) 地方創生推進交付金事業の状況 事務局より説明 <u>特に意見無し</u></p>

(5) 第2期琴浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略について
事務局より説明

住民会議を含めた今後の策定方法等について承認

主な意見

- ・住民会議にどのように投げかけるかが重要ではないですか。
＞第1期の進捗状況でいいところは伸ばし、効果が薄かったところは
どうしたらいいか投げかけをしようと思います。
 - ・キーワードは「安心」だと思っています。
経済、老後、地域づくりなども考えていく必要があります。
 - ・今後は外国人労働者も増加する。人権的なことも視野に入れる必要が
あります。ベースは人権です。
 - ・第1期はどこの自治体も同じような中身であったため、琴浦町らしい
戦略は重要です。
 - ・能力がある女性がたくさんいるため、女性たちがどうしたら輝いていけ
るか考えていきたいです。
 - ・第1期の目標である次世代を担う人づくりという視点が曖昧です。
第2期の戦略にはそこが重要となるのではないのでしょうか。
 - ・重要なのは次の2点
 - ①主役は琴浦町
 - ②計画ではなく、戦略とする
- 琴浦町にはたくさんの資源があります。それゆえに多くの意見を聞き
入れながらまとめていくことが重要と考えます。
＞いただいた意見に留意しながら、また、住民の意見を多く取り入れ、
住民主体の戦略となるよう策定にしていきたいと思います。